

佐野市市民活動センター



ここねっと

第79号

Try it now!! ～やってみようからはじまる市民活動～



Try it now!! ～やってみようからはじまる市民活動～

日頃より、私たちさのフォーラムの市民活動センター運営や行っている事業に対しまして多大なるご理解とご協力を賜りましたことに御礼申し上げます。

私たちさのフォーラムは、指定管理者3期目の基本方針「Try it now!! ～やってみようからはじまる市民活動～」のもと事業を展開しております。これからもどんどん新しい事業を行うことで皆様の活動を後押ししてまいりますのでよろしくお願いいたします。



現在は世界情勢が不安定になっており、先を見通すことが難しくなっております。こういう時こそ、自分たちの足元を見つめ、原点に立ち返ることが必要だと考えております。私たちは市民活動センターの運営を通して、皆様に頼られるまちづくりのプラットフォームになることを目指しています。そのためにも、今まで以上に市民活動に携わっている皆様、企業、行政をつなげていけるよう運営してまいります。

今年度もセンター職員一同、皆様の活動を支え、そして更に発展できるよう運営してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

指定管理者 さのフォーラム代表 納富 慎太郎

本年度に策定した市民活動センター事業計画について、概要を紹介します。

協働の基本的な考え方の理解を促進します。

- 市民活動情報の収集・提供（情報紙の発行・HPでの活動紹介等）
- 市民への周知・啓発（地域の課題や魅力を知る事業や登録団体との共催事業等の開催）

市民参画のための場を提供します。

- 外国人市民を含めた誰もが市民活動に参加できる機会の提供（小中学生向け情報紙の発行・イベントの開催等）

市民活動を担う人材を育成します。

- 協働の担い手の育成（登録団体との共催によるボランティア体験等）
- 相談業務の充実（助成金講座の開催や情報発信の充実等）

市民活動センターの充実を図ります。

- 情報の収集・提供及び広報支援（活動成果を披露する場の提供・HPによる団体紹介等）
- 情報交換・学習会の実施（小中学生を対象とした夏休み事業・しゃべり場の開催等）
- 相談業務の充実（市民活動やボランティア活動に対する相談機会の充実等）
- 市民活動センターの利用促進（ここねっとオープンデーによる発表機会の提供）
- コーディネート機能の向上（利用者連絡会等の開催）

事業者等との協働を推進します。

- 市民活動団体・事業者との協働（登録企業や団体との共催事業の開催等）
- 高校・大学等との連携（ボランティア情報の提供やコーディネート等）





登録団体の活動紹介～vol.18～

新規登録団体

昭和懐メロ倶楽部

昭和懐メロ倶楽部は介護施設や敬老会、高齢者グループ等で昭和時代の懐メロと一緒に楽しく歌って元気になっていただきたと始めたボランティアグループです。現在では懐メロ以外にもフォークソング、ポップス、洋楽なども取り入れて幅広い年代層に楽しんでもらうように練習に励んでいます。施設訪問や公民館等のイベントで一緒に歌ったり演奏を聞きたいというご希望がありましたら是非ご連絡ください。



Happy 英会話クラブ



私たちは、2000年から市内で活動しています。当クラブは、園児からシニアまでが集う英会話や国際交流のサークルです。日本人と外国人講師とともに、大人は旅行や仕事に役立つ英語を、子どもは異文化体験を通して生きた英語と様々な文化を学び、体験しています。英語村研修や海外の子どもとの交流、各国料理やアートなど、世界を身近に感じられる活動も魅力です。世代を超えた温かな交流の中で、楽しんでいます。

ここねっと活動報告 その①

郷土料理「耳うどん」から広がる感謝のつながり

会場：赤見地区公民館



5月23日(土)、さのフォーラム主催による「ありがとうの輪 ～郷土料理『耳うどん』から広がる感謝のつながり～」が開催されました。こねて、切って、耳の形に包み込む作業を親子で協力しながら、はじめての「耳うどん」づくりに挑戦しました。



救急救命講習会!!

市民活動のもしもの時の備えとしてAEDの操作などについて体験しました。

講師：佐野市西消防署救急隊員

○大切なことの確認

「ちゅうちょせずに始めること」

「救急隊員が到着するまで続けること」

「事前に緊急時を想定した体験をしておくこと」

参加者はみな真剣に取り組んでいました。



令和8年5月30日(土)
会場：ここねっと 研修室



AED 操作体験の様子



ここねっと活動報告 その②



ここねっとオープンデー

ゆらぎを整える美容習慣

令和8年5月16日

5月16日(土)、登録団体**ポーラ with you**によるオープンデー「ゆらぎを整える美容習慣」が開催されました。春に起こりやすい肌や体の変化と自律神経の関係を確認し、更に美容のポイントを教えてもらいました。

参加者からは「自宅でも自分でメンテナンスできそうです。」と笑顔で感想がありました。



今年も開催！出張ここねっと With 社協

会場：佐野日本大学短期大学

令和8年5月21日

5月21日(木)、佐野日本大学短期大学に出向き「今年も開催！出張ここねっと with 社協」を実施しました。**ここねっと**ブースの開設と**社会福祉協議会**の「ボランティア保険の加入手続き」を行いました。

午後からは、読み聞かせボランティアを目指す学生向けの「読み聞かせ講座」を実施しました。参加した学生は、講師からたくさんのポイントを学んだようです。



取材記事



5月24日(日)、**ここねっと**では、**とちぎボランティアNPOセンター**ば・ぽ・らに講師を依頼し「やさしいNPO入門講座」を開催しました。参加者からは、「勉強会を通じて理解が深まった。」「参加して良かった。」等の感想がありました。



4月19日(日)、弁天池の畔で、**いそやま友の会**の主催による、恒例の「弁天池音楽祭」が開催されました。**ここねっと**に登録しているボランティアも、体験コーナーのお手伝いに参加しました。



4月18日(土)、**ここねっと**オープンデーで、登録団体**ちょこっと**が主催する「助成金活用セミナー」が開催されました。申請を考えている団体にとって、悩みや疑問の解決に大いに役立つ時間となりました。



3月28日(土)、29日(日)の両日、市民ギャラリーにおいて、**なかよしクラブ**主催「ぼくもわたしもお習字大好き」が開催されました。出品した生徒が自ら、作品に込めた思いや工夫を丁寧に説明してくれました。



3月20日(金)、登録団体**ちょこっと**主催による「外国の友達の料理をおいしく作ろう！食べよう！」が開かれました。ベトナム出身者に講師を依頼し、おいしい料理で、和やかなひと時となりました。



3月14日(土)、**社会福祉協議会**が主催する「手話講習会」が開催されました。手話に初めて触れる方が、挨拶や自己紹介に挑戦しながら学ぶ講習会です。受講生は、楽しそうに手話表現を確認していました。

助成金情報

○Panasonic グループ

「Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs」

【申込みメ切：令和8年7月31日】

NPO/NGO が持続的発展的に社会変革に取り組めるよう、組織基盤の強化に助成。

○社会福祉法人 松の花基金

「松の花基金」

【申込みメ切：令和8年8月末】

知的障害児(者)の福祉向上を目的とする事業・調査研究のための助成。

エコキャップはワクチンに！
プルタブは車椅子に！

↑
簡単に手軽にできる
ボランティアです。

*ここねっととは回収を行っています。



佐野市市民活動センター ここねっと

〒327-0003

佐野市大橋町 3211-5

TEL/FAX 0283-20-5166

MAIL : sanosc@sctv.jp

HP : <https://kokonet-sano.jp>

開館時間

火～土 9:00～21:00

日・祝日 9:00～18:00

休館日 月曜/12月29日～1月3日

HP



<編集後記>

ここねっとに入ってからすぐの壁に、「GWのお出掛けに『おすすめ場所』」というコーナーがありました。来館された方が書いたたくさんの魅力的な場所が掲示されていました。それを端から一つ一つ見ていくと、近くでは樹齢200年程の大藤で有名なフラワーパークや涼を求めて蓬萊山・・・などがあり、それぞれに興味津々な理由が添えられていました。ところが、そうした中にどこのことを言っているのか？、どんなところなのか？などの詳細にはまったく触れず、「恋路」という二文字だけしか書かれていないカードがありました。

しかし、ここでとても不思議なことに気が付きました。「恋路」という言葉には特別な力があるのでしょうか、他には何の情報も記されていないにもかかわらず、頭の中の想像は掻き立てられ、とくに美しい景色が浮かんでいるのです。もちろんそこは、悲恋、想い合う二人、成就しない仲などの伝承があるところで、長い時が流れた後には、風光明媚を代表するようなどころとなっています。そして、更に時が経ち、現代に至っては、(恋人の)聖地と呼ばれている場所として、少し甘酸っぱいロマンに心揺さぶられる光景が浮かんでいます。皆さんもご存知なところとしては、愛知県伊良湖岬近くの恋路ヶ浜や石川県能登の恋路海岸などが正にイメージ通りの観光地として有名でしょうか。

再び佐野市に目を戻してみましよう。「恋路」という言葉が醸し出す内容にあるような逸話は、私たちが生活する地域にもいくつかあるようです。その一つ、三好から古越路峠を抜け豊代町に入った倉見沢には、900年以上前の昔話として、朝日長者の息子「朝日丸」と夕日長者の娘「於並(おなみ)」の悲恋が伝わっています。そして、二人が生きた古(いにしえ)をしのび、この地へ通じる峠道を「古『恋路』」と書いていたという説があるとか。

ロマンが薫る佐野市っていいですね。

殿畑游酔(✍️ name: センター長)

これからの予定

出張ここねっと～ボランティア団体を知る～

7月 2日(木) <会場：佐野日本大学短期大学>

地域の人たちから学ぶ発見と驚きの夏休み!!

7月26日(日)

ポスター作成講座 (対象：小・中学生)

講師：佐野日本大学短期大学 田村 田 さん

8月 2日(日)

科学実験教室 (対象：小学生)

講師：佐野日本大学中等教育学校 篠崎 淳 さん
佐野日本大学中等教育学校 理科部員生徒

8月 8日(土)

感動の^{すごわざ}凄技、^{ワークショー}WORK匠!! (対象：小学生)

講師：四季彩葉扇屋 石倉 大 さん

講師：sea glass art mish*神島 真輝 さん

8月 9日(日)

Let's「ダンス&ボイトレ」講座 (対象：中学生)

講師：Solaris 永澤 香穂 さん

ここねっとオープンデー

9月19日(土)

思いっきり“ボンボニエール”コンサート